


会長 **幹事長** **会計** 志清会は、あきる野市議会で志を同じくする11名の議員による政策グループです。 ※上段：氏名、年齢
中段：住所、当選回数 / 下段：担当

										
ほりえ たけし 堀江 武史(44) ▽ 淵上 5回	むらの えいいち 村野 栄一(55) ▽ 二宮東 3回	よしざわ ゆたか 吉澤 雄孝(63) ▽ 伊奈 1回	こごもり としひと 子籠 敏人(48) ▽ 菅生 4回	あまの まさあき 天野 正昭(65) ▽ 小和田 3回	なかじま ひろゆき 中嶋 博幸(55) ▽ 留原 3回	くぼしま せいいち 窪島 成一(67) ▽ 平沢 2回	ひはら しょうご 日原 省吾(56) ▽ 野辺 2回	なかむら かずひろ 中村 一広(53) ▽ 秋川 2回	うすい けん 臼井 建(53) ▽ 秋留 2回	うらの はるみつ 浦野 治光(66) ▽ 草花 1回
都市整備	公共交通等	医療・福祉等	子育て・教育等	農林・獣害	地域防災	生活・高齢者	デジタル等	商工業	広報・行財政等	環境経済

市民の命を守り安心を確保するために、これからもコロナ対策の充実を図ります

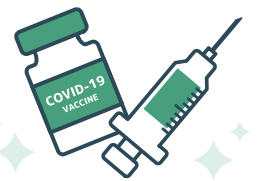
日本中が北京オリンピック・パラリンピックでの選手たちの熱戦に沸いた一方で、オリンピックの閉幕後、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、力による支配が現実になりつつあることを眼前に突き付けられました。市議会でも抗議の声明文を出しましたがウクライナの方々の無事を祈らずにはられません。

さて、国内においては、オミクロン株による新型コロナウイルス対策が引き続き重要です。あきる野市においても、3月以降、5歳から11歳までの子どもが接種対象者として新たに加わりました。

私たちも引き続き、安全で安心して追加接種をできるよう、体制づくりに全力を注いで参ります。

また、1月中旬以降自宅療養者が急増しています。市民の皆様からの要望を受け、食料品などを申し込みの当日または翌日の午前中に配送できるよう改善を図ったほか、今後はアレルギー対応や食料品以外でも生活で困っていることに対応していきようになっています。さらに、ワクチン接種の予約においても当初よりも予約しやすい環境整備を行いました。

私たちは、これからも皆様の声を迅速に市政に反映すべく努力していきたく思います。



市内初のデマンド交通(チョイソコ)の実証実験が始まりました

引田・淵上・代継・網代の一部区域で、3月14日からデマンド交通「チョイソコ」の実証実験運行が始まりました。

「チョイと、ソコまでごいっしょに」が語源のチョイソコは日本各地で導入されています。タクシーほど自由さはないですが、バスより小回りがきく便利な乗り物です。この実証実験で利便性が実証されれば、今後、市内各所で運行が始まるかもしれません。

気になる運賃は、1回200円です。予約をすれば家の近くの停留所まで来てくれて、目的地の駅や買い物場所、診療所などへ連れて行ってくれます。それほど広くない範囲に限定して移動するので出先場所から呼んでも、迎えに来るまであまり時間がかかりません。

私たち志清会は、令和2年10月に愛知県の豊明市(コールセンター所在地)を視察し、チョイソコの乗車体験を行い、その後、あきる野

市でのチョイソコの導入実現に向けて、働きかけてきました。

これからの当市の交通課題は、定路線のバスでは通行出来ないエリア(幹線道路沿い以外のエリア=公共交通空白地域)にお住いの、多くの市民の交通手段を確保することです。私たちは、その課題解決の手立てとして、この「チョイソコ」に期待しております。



チョイソコ
について

詳しくはこちら



志清会の実績

皆様からお寄せいただいたご意見を実現していきます



睦橋通りの信号機に名称看板を設置

日原 省吾がご紹介いたします。

雨間交差点から小川交差点間の信号機に名称看板が一ヶ所もないので設置してほしいという住民からの相談がありました。

そこで、田村利光都議会議員に相談し

都へ要望活動を行った結果、三ヶ所(東秋留小学校入口、野辺、八雲神社南)の信号機名称看板を設置することが出来ました。



設置された名称看板

特別養護老人ホームの誘致の動きについて

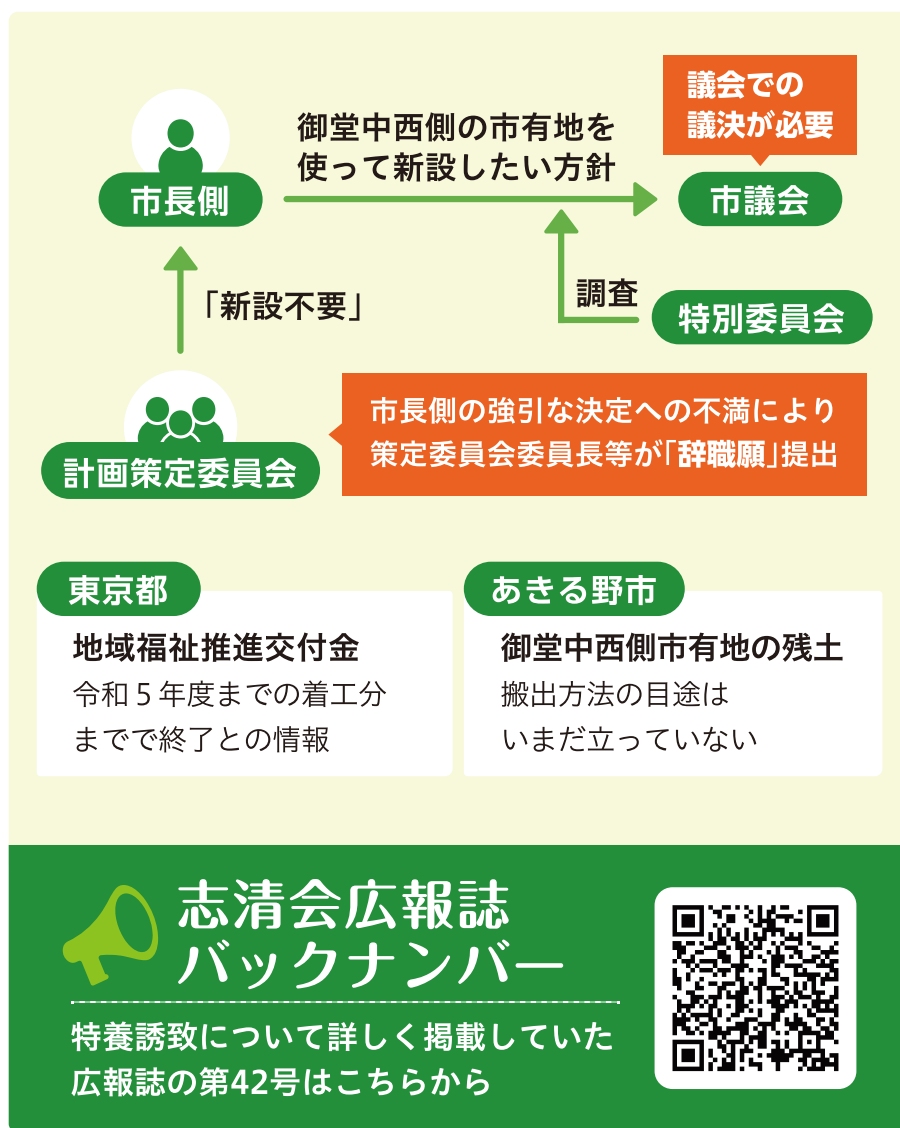
村木市長が特別養護老人ホームを市内に誘致する理由のひとつとして強調している東京都の交付金について、都から市へ情報提供がありました。その内容は「令和5年度までの着工分まで、この交付金事業は終了する」というものです。

村木市長が就任後、御堂中学校西側に隣接している残土を積み上げて市有地と、さらにこれに隣接する民有地まで巻き込む形で特別養護老人ホームを誘致する意向を示し、その後、強引な手法で「第8期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に整備する方針を盛り込んだこと、またそれに対する議会の対応などについては、志清会だよりに掲載してきた通りです。（詳しくはQRコードからご覧いただけます）

私たち志清会は、議会に設置された特別委員会での調査などを通じて、あきる野市には新たな特別養護老人ホームを整備する必要はないと考えております。また、市では残土の搬出方法の目処も立っていません。

議会では、この誘致については議会の議決を必要とする縛りも講じたので、市長の独断で誘致を決定することは出来なくなっています。

このような中、市長が期待を寄せている都の「地域福祉推進交付金」が令和5年度までの着工分までで終了すると分かったことで、この誘致計画は、より無理があるものになったと言えます。



会派要望が令和4年度予算へ反映した主な事業

01 高齢者、障がい者が安心して暮らせるまちづくりの推進

- 家族介護継続支援事業(24,465千円)
- 就労支援事業として、自立支援給付事業(1,683,084千円)ほか

02 妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない環境整備の推進

- 乳幼児等ショートステイ事業(2,629千円)
- 放課後子ども教室推進事業(13,572千円)ほか

03 防災・防犯対策の強化

- 消防団員への処遇改善
- 防犯カメラの設置(武蔵五日市駅、武蔵増戸駅、秋川駅、東秋留駅の駐輪場に新たに設置)ほか

04 農業・産業・観光の振興

- 学校給食への地場産農産物の活用促進
- あきる野活力みなぎる交付金(住宅リフォーム補助)(10,000千円)
- 新規就農者定着支援施設設備事業(29,741千円)
- 秋川溪谷観光推進事業(24,324千円)ほか

05 交通の安全環境の確立、公共交通対策の強化・充実

- 都道伊奈福生線道路整備事業(205,880千円)
- 公共交通検討事業(22,536千円)、デマンド交通(チョイソコ)の実証実験の推進
- 橋梁維持事業(120,555千円)
- 下菅生橋撤去及び護岸復旧工事設計委託事業(6,342千円)ほか

06 武蔵引田駅北口土地区画整理事業の速やかな工事完了の取り組み

07 教育・生涯学習の充実

- 小中学校ICT環境管理事業(50,784千円)
- 私立幼稚園等園児保護者負担軽減費補助金(34,616千円)
- 子どもの学習・生活支援事業(10,763千円)
- 特別支援教育推進事業(8,521千円)
- 公民館へのWiFi設置ほか

皆様からのご意見が実現しました

政策・活動はホームページでもご覧いただけます。

自由民主党 志清会

お問い合わせ先

070-4342-6863

志清会

検索

<https://www.akiruno-jimin.tokyo/>

